

2021年度決算の概要

本学院の決算は、学校法人会計基準に基づき、公認会計士による監査・指導を受けて処理しております。また、計算書類（資金収支計算書、事業活動収支計算書、貸借対照表）は、毎年理事会、評議員会で決算承認後、文部科学大臣に届け出ています。

1. 資金収支計算書 <注：100万円未満切捨て>

資金収支計算書は、その年度の教育研究等の諸活動に対応する資金の収入と支出のほか、その年度内において現実に収納し、また支払った資金の収入と支出について、その顛末を明らかにするものです。したがって翌年度の授業料等の前受金や施設・設備関係支出などが含まれます。

本年度、収入（「収入の部合計」から「前年度繰越支払資金」を引いた額）は、24億9,050万円、支出（「支出の部合計」から「翌年度繰越支払資金」引いた額）は24億2,640万円となりました。

単位：千円

科目	2021年度予算	2021年度決算	差異 (予算—決算)
収入の部			
学生生徒等納付金収入	522,662	510,457	12,205
手数料収入	6,400	5,835	565
寄付金収入	62,600	63,717	△ 1,117
補助金収入	109,379	104,469	4,910
資産売却収入	0	0	0
付随事業・収益事業収入	8,372	16,674	△ 8,302
受取利息・配当金収入	2,300	1,017	1,283
雑収入	30,800	8,081	22,719
借入金等収入	0	0	0
前受金収入	226,848	228,036	△ 1,188
その他の収入	1,445,125	1,795,798	△ 350,673
資金収入調整勘定	△ 227,328	△ 243,545	16,217
前年度繰越支払資金	333,214	339,243	
収入の部合計	2,520,372	2,829,784	△ 309,413
支出の部			0
人件費支出	443,411	423,658	19,753
教育研究経費支出	161,609	146,160	15,449
管理経費支出	89,693	62,696	26,997
借入金等利息支出	0	0	0
借入金等返済支出	0	0	0
施設関係支出	0	0	0
設備関係支出	13,200	6,860	6,340
資産運用支出	1,340,425	1,641,125	△ 300,700
その他の支出	139,415	155,936	△ 16,521
〔予備費〕	5,000	—	—
資金支出調整勘定	△ 22,080	△ 10,011	△ 12,069
翌年度繰越支払資金	354,699	403,360	
支出の部合計	2,520,372	2,829,784	△ 309,413

経常費補助金の他に修学支援給付制度の受給分が含まれます。同給付制度の学生への支給は、奨学費への計上となります。

学生寮が再開し、公開講座や受託事業も徐々に再開し、補助活動収入が予算を上回りました。

特定資産として保有する定期預金や金銭信託等が満期を迎えると都度「その他の収入」に計上。契約更新すると「資産運用支出」に計上します。預り金受入や貸付金回収の収入も含まれますが、それらの支出科目は、「その他支出」に計上されます。

コロナ禍の影響で、多くの諸活動が縮小し、予算を下回りました。

コロナ禍の影響で、多くの諸活動が縮小し、予算を下回りました。

1-2 活動区分資金収支計算書

活動区分資金収支計算書は資金収支計算書に記載される資金収入及び資金支出の決算額を、①教育活動、②施設若しくは設備の取得又は売却その他これらに類する活動、③資金調達その他①及び②以外の活動に区分して作成したものです。企業会計でのキャッシュフロー計算書に相当するものです。

本年度、教育活動による資金収支差額は6,880万円、施設整備等活動による資金収支差額はマイナス680万円、その他の活動による資金収支差額で200万円となりました。

支払資金の増減額は6,410万円となります。

単位：千円

科目	2021年度決算
教育活動による資金収支	
収入の部	
学生生徒等納付金収入	510,457
手数料収入	5,835
特別寄付金収入	380
一般寄付金収入	63,317
経常費等補助金収入	104,469
付随事業収入	16,674
雑収入	8,081
教育活動資金収入計	709,215
支出の部	
人件費支出	423,658
教育研究経費支出	146,160
管理経費支出	62,696
教育活動資金支出計	632,515
差引	76,700
調整勘定等	△ 7,824
教育活動収支差額	68,876
施設整備等活動による資金収支	
収入の部	
施設整備寄付金収入	20
減価償却引当特定資産取崩収入	1,553,400
施設設備整備等活動資金収入計	1,553,420
支出の部	
施設関係支出	0
設備関係支出	6,860
減価償却引当特定資産繰入支出	1,553,400
施設整備等活動資金支出計	1,560,260
差引	△ 6,840
調整勘定等	0
施設整備等活動資金収支差額	△ 6,840
小計	62,036
その他の活動による資金収支	
収入の部	
受取利息・配当金収入	1,017
第3号基本金引当資産取崩収入	4,300
奨学資金引当特定資産取崩収入	30,810
研究所運営引当特定資産取崩収入	38,730
リード賞引当特定資産取崩収入	165
神学校奨学資金引当特定資産取崩収入	13,420
貸付金回収収入	2,880
預り金受入収入	118,584
立替金回収収入	469
仮払金受入収入	12,465
借入金受入収入	5,882
その他の活動資金収入計	228,722
支出の部	
過年度修正支出	0
第3号基本金引当資産繰入支出	4,300
奨学資金引当特定資産繰入支出	31,110
研究所運営引当特定資産繰入支出	38,730
リード賞引当特定資産繰入支出	165
神学校奨学資金引当特定資産繰入支出	13,420
貸付金支払支出	800
預り金支払支出	118,300
立替金支払支出	1,469
仮払金支払支出	12,465
借入金支払出	5,882
その他の活動資金支出計	226,640
差引	2,082
調整勘定等	0
その他の活動資金収支差額	2,082
支払資金の増減額	64,117
前年度繰越支払資金	339,243
翌年度繰越支払資金	403,360

営利企業の「営業活動のキャッシュフロー」に相当します。

営利企業の「投資活動のキャッシュフロー」に相当します。

営利企業の「フリーキャッシュフロー」に相当します。

営利企業の「財務活動のキャッシュフロー」に相当します。

今期、6,410万円の現預金が増加しました。

2. 事業活動収支計算書 <注：100万円未満切捨て>

事業活動収支計算書の目的は、①教育活動、②教育活動以外の経常的な活動、③その他の活動の3つの活動に対応する事業活動収入および事業活動支出の内容を明らかにするとともに、当該会計年度の基本金組入額を控除して事業活動収入と支出の均衡の状態を明らかにするものです。

本年度、教育活動での収入が7億1,080万円、支出は7億410万円で収支差額が660万円。教育活動と教育活動外の収支を合わせた経常収支差額は760万円。更に特別収支を合わせた基本金組入前当年度収支差額は470万円となりました。

単位：千円

科目	2021年度予算	2021年度決算	差異(予算-決算)
教育活動収支			
事業活動収入の部			
学生生徒等納付金	522,662	510,457	12,205
手数料	6,400	5,835	565
寄付金	62,600	63,981	△1,381
経常費等補助金	109,379	104,469	4,910
付随事業収入	8,372	16,674	△8,302
雑収入	30,800	9,405	21,395
教育活動収入計	740,213	710,823	29,390
事業活動支出の部			
人件費	444,764	432,600	12,164
教育研究経費	224,609	197,582	27,027
管理経費	103,393	72,995	30,398
徴収不能額等	400	1,000	△600
教育活動支出計	773,166	704,177	68,989
教育活動収支差額	△32,953	6,646	△39,599
教育活動外収支			
事業活動収入の部			
受取利息・配当金	2,300	1,017	1,283
教育活動外収入計	2,300	1,017	1,283
事業活動支出の部			
教育活動外支出計	0	0	0
教育活動外収支差額	2,300	1,017	1,283
経常収支差額	△30,653	7,663	△38,316
特別収支			
特別収入計	0	20	△20
特別支出計	1,000	2,912	△1,912
特別収支差額	△1,000	△2,892	1,892
予備費	5,000	-	-
基本金組入前当年度収支差額	△31,653	4,771	△36,424
基本金組入額合計	△7,000	△10,375	3,375
当年度収支差額	△38,653	△5,604	△33,049
前年度繰越収支差額	△1,053,687	△1,025,422	△28,265
翌年度繰越収支差額	△1,092,340	△1,031,026	△61,314

経常費補助金の他に修学支援給付制度の受給分が含まれます。同給付制度の学生への支給は、奨学費への計上となります。

学生寮が再開し、公開講座や受託事業も徐々に活動を再開し、補助活動収入が予算を上回りました。

コロナ禍の影響で多くの諸活動が縮小し、予算を下回りました。

コロナ禍の影響で多くの諸活動が縮小し、予算を下回りました。

貸与奨学金の徴収不能分となります。

「基本金組入前当年度収支差額」は、旧「帰属収支差額」です。

3. 貸借対照表 <注：100万円未満切捨て>

貸借対照表は、組織のある一定時点（期末）における資産の、負債、純資産を対象表示することで、財政状況を明らかにするものです。

資産の総額は、26億6,400万円で、前年度に比べて0.2%の減少となりました。内訳は土地、建物、備品、図書及び引当資産などの固定資産が22億5,130万円、現金預金などの流動資産が4億1,270万円となっています。

負債の合計は、3億9,920万円で、前年度に比べて2.8%の減少となりました。内訳は長期未払金と退職給与引当金の固定負債が1億4,940万円、未払金、前受金、預り金などの流動負債が2億4,970万円となっています。

純資産の合計は22億6,470万円で、前年度に比べて0.2%の増加となっています。内訳は各基本金の合計が32億9,570万円となっています。

単位：千円

科目	本年度末	前年度末	増減
資産の部			
固定資産	2,251,331	2,310,228	△ 58,896
有形固定資産	1,495,909	1,550,495	△ 54,586
土地	339,053	339,053	0
建物	656,410	700,310	△ 43,900
構築物	34,566	39,405	△ 4,839
教育研究用機器備品	43,333	52,543	△ 9,209
管理用機器備品	3,834	4,822	△ 987
図書	418,712	414,363	4,349
建設仮勘定	0	0	0
特定資産	741,125	743,715	△ 2,590
第3号基本金引当資産	4,300	4,300	0
奨学資金引当特定資産	31,110	30,810	300
研究所運営引当特定資産	38,730	38,730	0
減価償却引当特定資産	653,400	656,290	△ 2,890
リト賞引当特定資産	165	165	0
神学校奨学資金引当特定資産	13,420	13,420	0
その他の固定資産	14,298	16,018	△ 1,720
電話加入権	1,858	1,858	0
長期貸付金	12,440	14,160	△ 1,720
流動資産	412,718	360,757	51,961
現金預金	403,360	339,243	64,117
未収入金	179	14,694	△ 14,515
貯蔵品	1,236	1,249	△ 12
短期貸付金	2,940	2,976	△ 36
前払金	4,002	2,595	1,407
立替金	1,000	0	1,000
資産の部合計	2,664,049	2,670,985	△ 6,936

活動区分資金収支計算書における支払資金の増加額と一致します。

前年比で0.2%の減となりました。

単位：千円

科目	本年度末	前年度末	増減
負債の部			
固定負債	149,494	146,752	2,742
長期未払金	8,841	15,040	△ 6,199
退職給与引当金	140,653	131,711	8,942
流動負債	249,795	264,244	△ 14,449
未払金	13,615	13,019	597
前受金	228,036	243,366	△ 15,330
預り金	8,144	7,860	284
負債の部合計	399,289	410,996	△ 11,706
純資産の部			
基本金	3,295,786	3,285,411	10,375
第1号基本金	3,235,486	3,225,111	10,375
第3号基本金	4,300	4,300	0
第4号基本金	56,000	56,000	0
繰越収支差額	△ 1,031,026	△ 1,025,422	△ 5,604
翌年度繰越収支差額	△ 1,031,026	△ 1,025,422	△ 5,604
純資産の部合計	2,264,760	2,259,989	4,771
負債及び純資産の部合計	2,664,049	2,670,985	△ 6,936

一昨年、Windowsサポート終了に伴うコンピュータソフト等の更新をリース契約により行いました。リース全体の未払分が計上されています。

前年比で2.8%の減となりました。

基本金と繰越収支差額が「純資産の部」となります。前年比で0.2%の増となりました。